



## レポートのテーマ、どうやって決める！？

情報リテラシーガイドブックでも紹介されているようにレポートには「テーマ自己決定型」と「テーマ既定型」があります。文系科目では期末に課題としてレポートが課されることが多く、レポートの書き方に迷ったり悩んだりする人もたくさんいることでしょう。特に「テーマ自己決定型」のレポートでは自分でテーマを決めて調査・考察することが求められるため難しく感じるかと思います。このコラムでは、私なりの自分でレポートのテーマを設定する際のコツを、文学作品のレポートを例に紹介します。

### 【1.確認する】

まず、課されたレポートの規定を確認します。文字数制限の確認はもちろんですが、レポートによっては様式の指示がされていることもあるので注意しましょう。また、テーマ自己決定型とはいえ講義に関することを盛り込むようにと指示されている場合がほとんどです。文学系では作品の指定があり、その作品に関してレポートを書くように求められることが多いと思います。どの科目・分野であっても課されたレポートの情報をしっかりと確認しましょう。

### 【2.振り返る】

レポートについて確認したら受けてきた講義を振り返り、作品が指定されている場合はその作品を読み直します。覚えているつもりでも忘れていた部分があるので使用していたレジュメやメモ、ノートを見返すのをお勧めします。もし振り返りの中でテーマが浮かべばラッキーです！すぐに先行研究を調べてレポートに取り掛かると良いでしょう。

### 【3.疑問を探す】

講義や作品を振り返ってもテーマが浮かばない…という方も大丈夫です！確認と振り返りができたら、その中で疑問に感じたことを探してみてください。「なぜ主人公はこの選択をしたのか？」「なぜこの結果になってしまったのか？」など、疑問に思う点があればそれを軸にテーマ設定ができるかと思います。疑問が浮かばなければ「なぜこれをしなかったのか？」という逆の発想を試してみると見えてくるものがあるかもしれません。また、古典作品が指定されている場合は複数の出版社の現代語訳を比較すると良いでしょう。訳者や出版社によって解釈や表現が異なっている場合があります。その点について調べるとレポートのテーマにできるはず。疑問に感じる点を探し出し、それについて調べることでテーマが浮かぶと思います。

もしレポートのテーマ決めて悩んでいたならこの方法をぜひお試しください！良いレポートが書けるよう応援しています。